資　料　４

工業標準等調査審議報告書（制定・改正）

制定・改正の別

制定

工業標準案(制定)・日本工業規格の改正案(改正)の番号及び名称

規格番号　　JIS C8822
規格名称　　小形固体高分子形燃料電池システムの安全基準
改正の場合、現行規格名称
[団体規格を基礎とした場合は団体規格番号及び名称]

主務大臣

経済産業大臣専管

制定・改正の内容等に関する事項

・制定・改正の必要性及び期待効果

固体高分子形燃料電池発電システムは環境面や効率面などに優れた新発電方式として精力的に研究開発が行われている。また、その導入促進のための種々の施策が実行に移され、平成１７年度から「大規模実証」という位置付けで一般家庭への試験導入が始まっている。本案は、固体高分子形燃料電池発電システムについて、システム全般の安全基準、性能維持管理などに必要な事項について規定したものであり、その健全な普及拡大に資することを目的とする。

・規定項目又は改正点

定格送電出力 10kW 未満の定置用及び可搬用固体高分子形燃料電池について、以下の項目を規定する。
１）構造、２）材料、３）機能、４）設置基準、５）表示・標識、６）取扱説明書、７）保守・点検

原案作成に関する事項

原案作成機関名　　社団法人　日本電機工業会
特定標準化機関

・原案作成区分

法１２条による

・原案作成委員会の構成表及び開催状況

別紙記載のとおり

日本工業標準調査会の審議に関する事項

・部会名：標準部会（部会長：二瓶　好正）

・専門委員会：電気技術（専門委員会長：小田　哲治）

・審議経過

WG 議決年月日	年	月	日
専門委員会議決年月日	年	月	日
部会議決年月日	年	月	日

・審議中問題となった点

国際流通への影響に関する事項

・対応する国際規格及びそれらの規格との整合性
無

・既制定の類似・関連 JIS との関係

・関連する強制法規

名称　消防法
被引用の有無　無

名称　電気事業法
被引用の有無　無

名称　労働安全衛生法
被引用の有無　無

・関連する公共調達基準

名称　公共建築工事標準仕様書

・工業所有権等知的財産権
無